

 Data *Nature*® 6
トライアル版

セットアップマニュアル

- ・ このソフトウェアの著作権は、株式会社エヌジェーケーにあります。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは法律で禁止されております。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ このマニュアルで使用している画像には、開発中のもも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

DataNature(データネーチャー)は、株式会社エヌジェーケーの登録商標です。

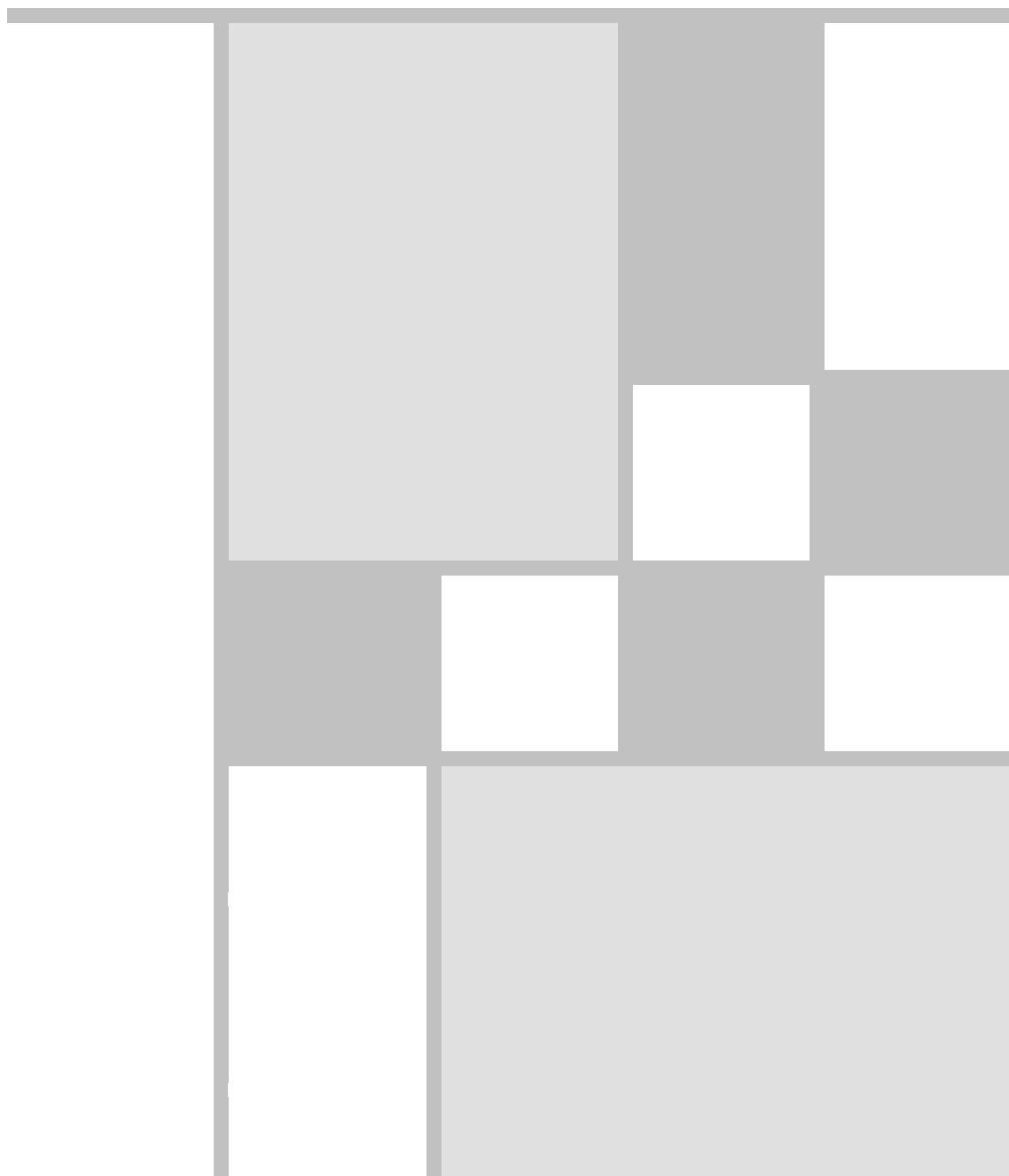
その他の商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

第1章	導入にあたって	1
1	はじめに	2
1-1	DataNature6 トライアル版ご使用の注意	2
1-2	マニュアルの構成	2
1-3	マニュアルの表記	3
2	製品構成と必要なシステム環境	4
2-1	必要なシステム環境	4
2-2	インストール後のフォルダ構成について	4
3	バージョンアップユーザーの方へ	5
第2章	インストールとアンインストール	7
1	プログラムのインストール	8
2	プログラムのアンインストール	13



I 導入にあたって



Data *Nature* 6[®]

1. はじめに

1-1 DataNature6 トライアル版ご使用の注意

トライアル版は、インストール後 30 日間ご利用いただけます。試用期限が終了すると「試用期限が切れました」とのメッセージが表示され、ご利用いただくことができなくなります。

試用期限が終了すると、トライアル版をアンインストールして再度インストールしてもご利用いただくことはできません。なお、既に DataNature6 製品版がインストールされている環境には、トライアル版をインストールすることはできません。

また、製品版を購入してインストールする場合は、必ずトライアル版を事前にアンインストールする必要があります。

トライアル版のご使用方法に関するお問い合わせは、お受けすることができません。付属のマニュアル、および、ヘルプにてご確認ください。

但し、インストールトラブルについては、メールにて対応させていただきます、下記のアドレスまでご連絡ください。

DataNature@njc.co.jp

なお、トライアル版で発生した不具合は、保障の限りではございません。あらかじめご了承ください。

■ 以前のバージョンをお使いのお客様へ

最新バージョンのトライアル版をインストールする際には次の事項をご了解の上、ご試用ください。

- 以前のバージョンで作成された各種ファイル(拡張子 dsf、dtm、dta 等)をトライアル版で読み込み保存した場合、そのファイルは以前のバージョンで使用できなくなります。事前にバックアップを取る等のご対応をお願い致します。
- トライアル版をインストールすると、Windows のファイル拡張子(dsf、dtm、dta 等)に関連づけられるアプリケーションがトライアル版(最新バージョン)となるため、アイコンイメージが変わってしまいます。また、該当ファイルをダブルクリックしたときに起動されるアプリケーションもトライアル版になりますので、現在のバージョンを利用されている環境とは別の環境にトライアル版をインストールする等のご対応をお願い致します。

1-2 マニュアルの構成

DataNature6 のマニュアルは、次の2冊で構成されています。

■ DataNature6 トライアル版 セットアップマニュアル(本書)

DataNature6 トライアル版を使用するための環境や注意事項、インストール方法について記載されています。

■ DataNature6 入門マニュアル(PDF ファイル)^{※1}

DataNature6 を初めて利用される方、利用されて間もない方のための入門書です。

DataNature6 をインストールされたパーソナルコンピュータ(以降、PC)で、[スタート] - [プログラム] - [DataNature シリーズトライアル版] - [DataNature6 トライアル版] - [Manual] - [DataNature6 入門マニュアル.pdf]から起動してください。また、初回起動時に表示される「ようこそメニュー」からもご覧になれます。

^{※1}: 印刷物としてのご提供はございませんので、必要に応じてプリントアウトしてご利用ください。なお、製品版のマニュアルと同じです。

※:ダイアログボックスなど、個別の機能の使い方の詳細については、オンラインヘルプをご参照ください。

※:DataNature6 の各画面から、操作手順のヒントを呼び出して参照することができます。

※:DataNature6 の機能をご紹介したオートデモやチュートリアルをご覧ください。DataNature6 をインストールされたPCで、[スタート]-[プログラム]-[DataNature シリーズトライアル版]-[DataNature6 トライアル版]-[Tools]から起動してください。また、初回起動時に表示される「ようこそメニュー」からもご覧になれます。

1-3 マニュアルの表記

■ 画面に表示されるコマンド名などの文字





コマンド名やダイアログボックス名など、画面上の固有の文字は [] で囲んで表記します。なお、ユーザーによって異なるデータボタンは < > で囲んで表記します。

【例】

[編集]コマンド、[検索]ダイアログボックス

<大阪営業所>データボタン

■ マニュアルで使用しているアイコン

	<p>“注意”を意味します。 知っておくべき重要な事柄や行なってはならない操作など、注意すべきことについて記載されています。</p>
	<p>“参考”を意味します。 知っておくと便利な操作や内容などのノウハウについて記載されています。</p>
	<p>“ポイント”を意味します。 操作や内容のポイントとなる事柄について記載されています。</p>
	<p>“参照”を意味します。 操作や内容に関連するマニュアルの参照ページについて記載されています。</p>

■ マニュアルで使用している画像について

マニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

2. 製品構成と必要なシステム環境

2-1 必要なシステム環境

DataNature6 トライアル版が動作するために必要なハードウェアおよびソフトウェア環境は以下のとおりです。

OS	Windows 2000 Professional (SP3 以上) / Windows XP Professional / Windows Vista / Windows7
メモリ	256MB 以上(推奨 1GB 以上)
HD 容量	100MB 以上の空き容量(インストール時)
解像度	1,024x768ドット 以上

2-2 インストール後のフォルダ構成について

インストール完了後、次のフォルダが自動的に作成されます。



インストールプログラムや DataNature6 の機能以外で、以下のフォルダの移動や変更を行なった場合、動作保障できませんのでご注意ください。

C:\Program Files\DataNature6^{※1}

DataNature6 の動作に必要なファイルの格納先です。

C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\NJK\DataNature6^{※2}

¥Autodemo	オートデモの格納先フォルダです。
¥Manual	「入門マニュアル.pdf」の格納先フォルダです。
¥Tutorial	チュートリアルフォルダの格納先フォルダです。
¥Excel	Excel出力機能の動作に必要なファイルの格納先です。

C:\NJK\DataNature6

¥AutoSave	テーマファイル(*.dtm)の自動保存先フォルダです。 オプション設定で変更が可能です。
¥Data	ソースデータファイルの読込先、保存先の標準フォルダです。 オプション設定で変更が可能です。
¥Dta	テーマ・メニューファイル(*.dta)の保存先の標準フォルダです。 オプション設定で変更が可能です。
¥Dtm	テーマファイル(*.dtm)の保存先の標準フォルダです。 オプション設定で変更が可能です。
¥Sample	サンプルデータの格納先フォルダです。

※1: インストール時の設定によりフォルダ構成が異なります。

※2: Windows Vista / Windows7 では、初期値が「C:\ProgramData\NJK\DataNature6」となります。

3. バージョンアップユーザーの方へ

経営者から担当者まで、誰もが簡単にデータの活用を行なえる分析ツール「DataNature(データネチャー)」について、ユーザー様からサポートセンターへ寄せられたご意見・ご要望を機能に取り込むなど、定評のある操作性を更にアップするため、“ユーザビリティの強化”を主題に、機能の向上や操作性の改良、また使い方の学習ツールの充実など、多岐にわたる機能改良を施し、バージョンアップしました。

■ バージョンアップのポイントについて

■ 分析機能の向上

● リスト集計機能の強化

リスト画面で、新たに“累計”、“構成比”、“累計構成比”の集計方法が追加されました。また、『金額』の“合計”と“平均”のように、複数の集計方法を同時に指定できるようになり、活用の幅が広がりました。

● 対比計算機能の追加

クロス集計表(ビュー)で、同じ項目内にある任意の2つのデータや、前年、前年同月、前月などの実績を対比し、その差異や比率を自動計算して集計表に表示することができます。対比期間をシステム日付で自動判別することもできるので、定型化も容易です。

また、期間対比の集計表を作成しやすくするため、日付、または期間のボタン項目を対象に、日や月、上/下期といった任意の期間で自動的にグループ化する”期間ボタン増殖”機能も追加しました。

● グラフの拡張

グラフで描画できる凡例数が、これまでの12から24へと倍に拡大しました(レーダーチャートを除く)。これにより、例えば2年度分24カ月の情報を一つのグラフで確認することも可能です。

■ 出力機能の向上

● 印刷機能の改良

階層付きクロス集計表で、階層を展開したイメージでの印刷実行や、リスト集計表の同一項目(繰り返し)の非表示や集計項目単位(小計・中計等)での改ページの設定の追加など、印刷設定機能を強化しました。

● Excel 出力機能の追加

クロス集計表(ビュー)とリスト集計表の出力メニューに、新たに Excel 出力機能を追加しました。罫線や書式を自動的に設定し、きれいにレイアウトされた Excel ファイルを簡単に出力できます。

■ 操作性の改良

● CSV 絞り込み条件ツールの追加

DataNature6 にテキストカンマ区切りファイル(*.csv)を読み込んで利用する場合に、データ全体を読み込むのではなく、事前に任意の条件を指定し、その条件に該当した情報だけに絞り込んでからデータを読み込んで活用することができる「CSV 絞り込み条件ツール」を新たに搭載しました。過去数年分の売上データから、前年の特定部門だけを取り出すなど、目的に合ったデータを絞り込むことができます。

● ボタン生成ウィザードの改良

データの読み込みからボタン表示までを対話形式で進めるボタン生成ウィザードの操作性を一新し、全面改良しました。これまでテキストカンマ区切りファイル(*.csv)に限定されていた読み込み可能なファイル形式も拡張し、Excel や Access ファイルも利用できます。

● 期間設定の拡張と改良

日付項目を元に自動生成する機関の設定機能に、新たに「締め日」を基準とした「年度」「上期/下期」「四半期」や、「週」の「単位(年/月)」や「開始曜日(日曜/月曜)」、「1週目の基準(1日/開始曜日)」などの設定が追加され、10種類 20パターンから選択できるようになりました。

また、期間の設定を利用して作成した期間項目の項目名称を、「期間名(元の日付項目名)」「(例「年度(売上日)」/「四半期(売上日)」)のように、設定している期間内容が分かるよう改良しました。これにより、同じ日付項目から複数の期間を作成した場合の紛らわしさが解消されます。

● データボタンの表示順設定機能の拡張

データボタンの並び順を任意に編集できる「任意指定順」に、初期値の指定機能が追加されました。データボタン項目が多い場合など、任意順編集を行なうための最初の並び順を「ボタン出現順」「ボタン名称順」「数値データ順」から選択できます。また、「外部データ参照」の指定もできるので、例えば、Excelなどでコード番号順に並べ替えた順番を適用するといった使い方も可能です。

● その他

- ◇ 定型実行時のエラー表示を改良し、原因が特定しやすいメッセージにしました。
- ◇ 大量データを対象にした場合に、処理中を示すプログレスバーを表示するまでに時間が掛かっていたのを改良しました。

■ 学習ツールの充実**● 「ようこそ！」メニューの導入**

DataNature6 をインストールして初めて起動したとき「ようこそ！」メニューを表示するようにしました。DataNature6 やボタン生成ウィザードの起動をはじめ、使い方を学習するための「入門マニュアル(pdf)」や「オートデモ」、「ヒント集」を呼び出すこともできます。さらに、Web ブラウザ上で操作を体験できる「チュートリアル」も新たに採用し、集計表やグラフの作成など目的別に操作手順の確認が容易に行えます。

■ その他**● 取り扱いデータの拡張**

DataNature6 で読み込み可能なファイル形式に、新たに Excel2007(*.xlsx / *.xlsb)、Access2007(*.accdb)を加えました。また、読み込み可能なデータ件数も、従来の 100 万件から 110 万件にアップしました。

● 連携用 EXE ファイルの追加

外部アプリケーションから、DataNature を呼び出すための専用 EXE ファイルをプログラムに追加しました。これまで、連携アプリケーション側で DataNature 起動用 EXE 名をバージョンアップの都度修正していた手間が解消されます。



旧バージョンで作成した DataNature 専用ソースファイル(*.dsf)、テーマ・メニューファイル(*.dta)、テーマファイル(*.dtm)は、そのまま新バージョンでもご利用いただけますが、新バージョンで作成したそれらのファイルを旧バージョンで利用することはできませんのでご注意ください。なお、旧バージョンで作成したファイルを、新バージョンで上書き保存した場合も同じです。

II インストールと アンインストール

Data *Nature* 6[®]

1. プログラムのインストール

DataNature6 トライアル版のインストールは、以下の手順で行ないます。



インストールから起動確認までは Administrator 権限のあるユーザーで行なってください。

- 1 Web サイトからダウンロードした、DataNature6 トライアル版のインストール用ファイルを起動します。



Web サイトからトライアル版をダウンロードされる際に、ファイルを保存せずに直接実行する方法を選択した場合には、ダウンロードが終了するとすぐに以下の画面が表示されます。

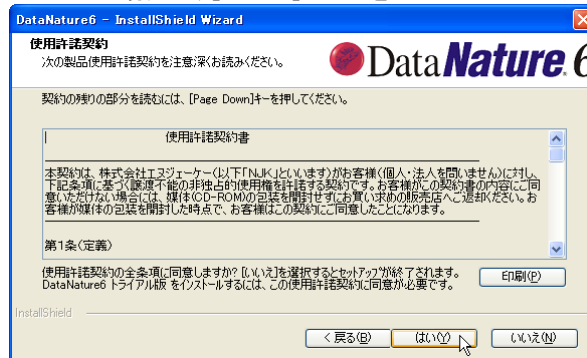
▼DataNature6 のセットアッププログラムが起動します。



- 2 [次へ]ボタンをクリックします。
● [キャンセル]ボタンをクリックすれば、インストールを中止します。
- 3 ご利用注意事項の確認についての説明です。よくお読みの上、[次へ]ボタンをクリックしてください。



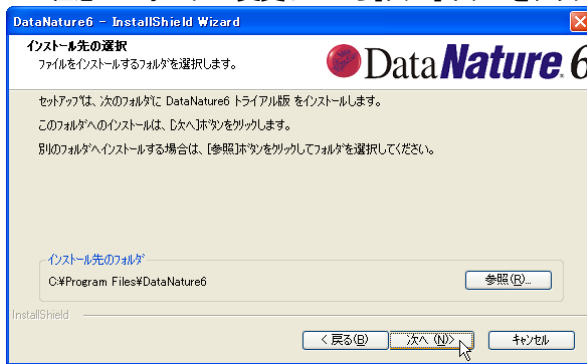
- 4 ソフトウェア使用許諾についての説明です。よくお読みの上、同意される場合にのみ[はい]ボタンをクリックしてください。
同意できない場合は、[いいえ]ボタンをクリックしてください。インストールを中止します。



- 5 ユーザー情報を入力します。
すべての情報が入力されると[次へ]ボタンが有効になりますので、クリックして次に進みます。



- 6 インストールフォルダを指定します。
標準のインストール先は『C:\Program Files\DataNature6』になっています。
標準設定で構わない場合は[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。フォルダを変更したい場合は、[参照]ボタンで任意のフォルダに変更してから[次へ]ボタンをクリックします。



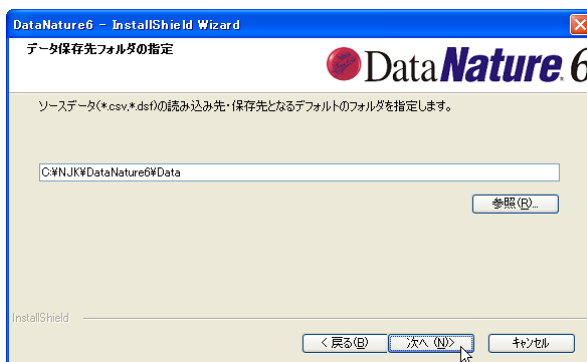
任意のフォルダ名称には半角文字を使ってください。全角英数字を使用した場合、プログラムが正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

- 7 ソースデータの読み込み先・保存先となるフォルダを指定します。
標準では『C:\NJK\DataNature6\Data』になっています。
標準設定で構わない場合は[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。フォルダを変更したい場合は、[参照]ボタンで任意のフォルダに変更してから[次へ]ボタンをクリックします。

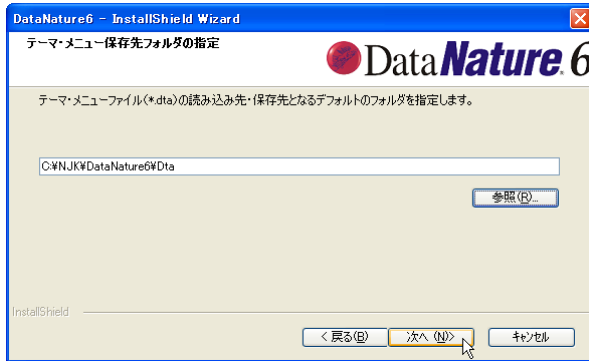


手順⑦～⑩で指定した情報は、インストール完了後に再設定(ソースデータ画面のオプションメニュー)することが可能です。

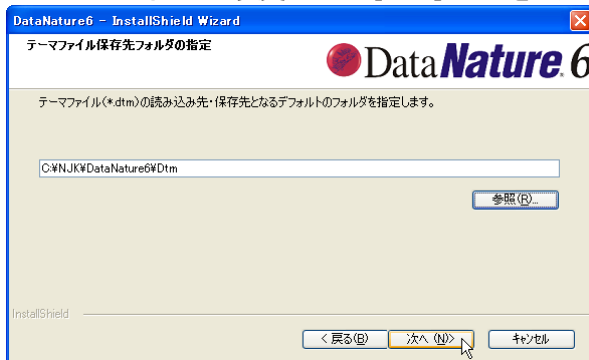
なお、Administrator 権限ユーザー以外で DataNature6 をご利用になる場合は、ログインされるユーザーで、書き込み権限のあるフォルダを指定してください。



- 8 テーマ・メニューファイルの保存先フォルダを指定します。
標準では『C:\%NJK%\DataNature6\Dta』になっています。
標準設定で構わない場合は[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。フォルダを変更したい場合は、[参照]ボタンで任意のフォルダに変更してから[次へ]ボタンをクリックします。



- 9 テーマファイルの保存先フォルダを指定します。
標準では『C:\%NJK%\DataNature6\Dtm』になっています。
標準設定で構わない場合は[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。フォルダを変更したい場合は、[参照]ボタンで任意のフォルダに変更してから[次へ]ボタンをクリックします。

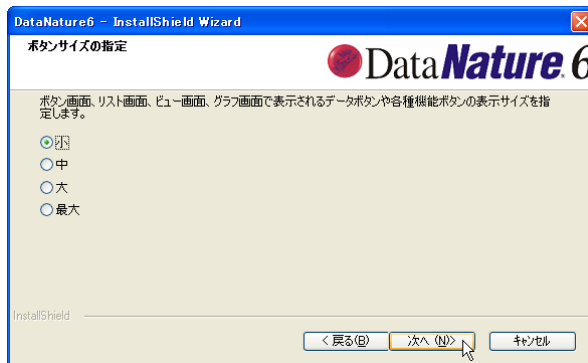


- 10 テーマファイルの自動保存先フォルダを指定します。
標準では『C:\%NJK%\DataNature6\AutoSave』になっています。
標準設定で構わない場合は[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。フォルダを変更したい場合は、[参照]ボタンで任意のフォルダに変更してから[次へ]ボタンをクリックします。

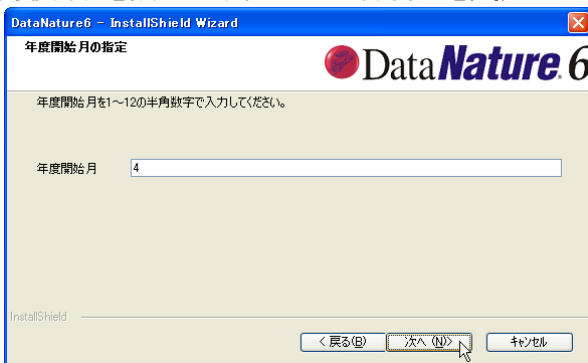


テーマファイルの自動保存機能は、ソースデータ画面のメニューバー[オプション]をクリックして表示される[オプション]ダイアログの[フォルダ]タブ内にある「自動保存を適用する」にチェックオンした場合にのみ有効です。

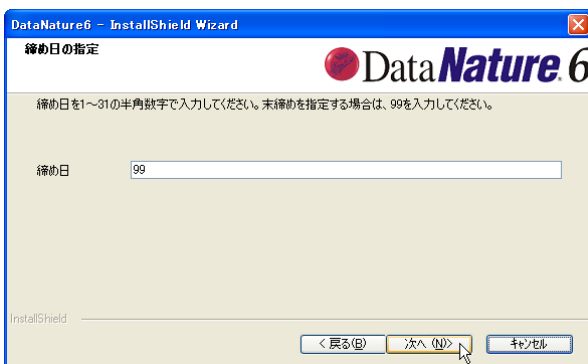
- 11 分析項目のボタンサイズを指定します。
任意のサイズを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



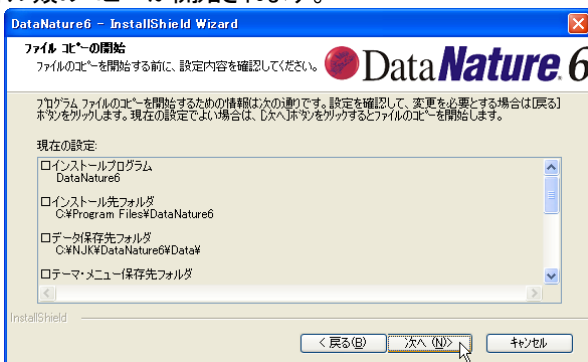
- 12 年度開始月を指定します。1～12の半角数字を直接入力して、[次へ]ボタンをクリックします。



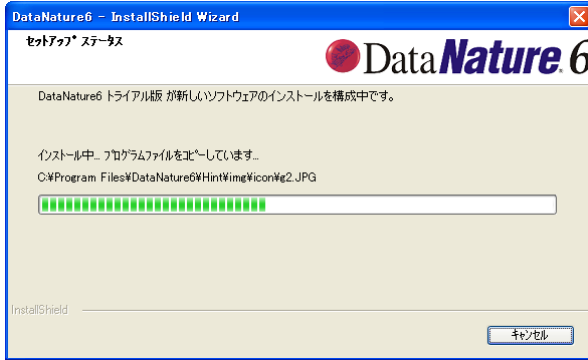
- 13 締め日を指定します。1～31または99の半角数字を直接入力して、[次へ]ボタンをクリックします。なお、99と入力すると未締めへの指定になります。



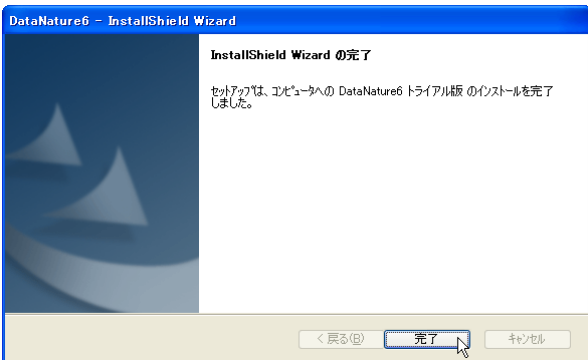
- 14 ファイルコピーの開始画面で現在の設定内容を確認し、よろしければ[次へ]ボタンをクリックします。必要なファイル類のコピーが開始されます。



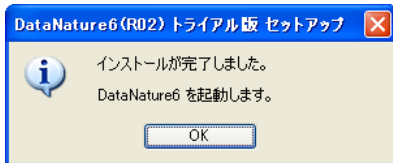
▼コピーの進行状況を示すダイアログボックスです。



15 インストールが終了しました。[完了]ボタンをクリックしてインストールを完了します。



16 続いて、DataNature6 起動のメッセージボックスが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

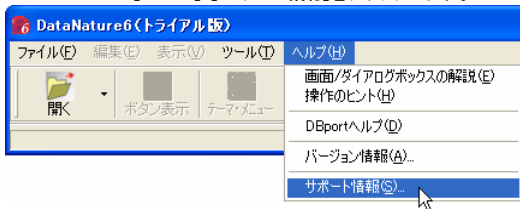


▼[DataNature6 トライアル版]が起動します。
 以上で、起動確認は完了です。



トライアル版の試用期限は、メニューバー[ヘルプ]-[サポート情報]をクリックすると表示される[サポート情報]-[DataNature 情報]タブから確認することができます。

▼メニューバー[ヘルプ]-[サポート情報]をクリックします。



▼[サポート情報]-[DataNature 情報]タブに試用期限、試用開始日/終了日が記載されています。

項目	値
DataNature製品情報	DataNature6<トライアル版>
試用期限	30日
試用開始日	2008年10月17日
試用終了日	2008年11月15日
バージョン	6200
DataNature システムフォルダ	C:\Program Files\Da



DataNature6の基本的な使い方については、起動時に表示される「ようこそメニュー」の[入門マニュアルで勉強する]を選択し、表示される入門マニュアルを参照ください。

また、DataNature6をインストールされたPCの、[スタート]-[プログラム]-[DataNature シリーズトライアル版]-[DataNature6 トライアル版]-[Manual]-[DataNature6 入門マニュアル.pdf]からもご覧いただけます。

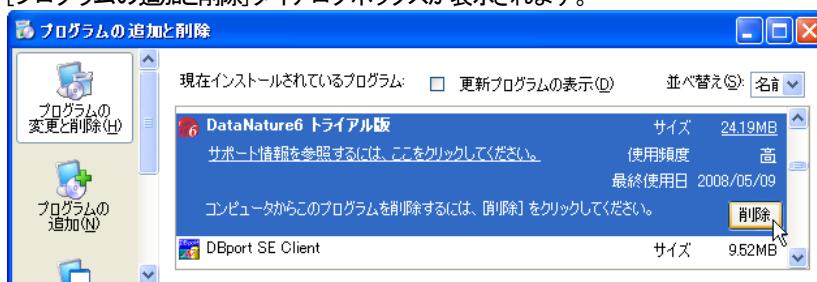
2. プログラムのアンインストール

DataNature6 トライアル版をアンインストールします。

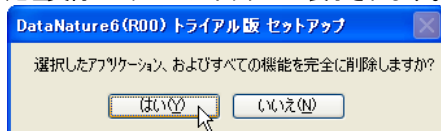


DataNature6 インストール時にセットアップされる専用のアンインストールプログラムを使って、DataNature6 を削除します。アンインストールプログラムを使わずに、インストールされたファイルを削除するなどの方法をとると、その後のパーソナルコンピュータの動作は保証されませんのでご注意ください。

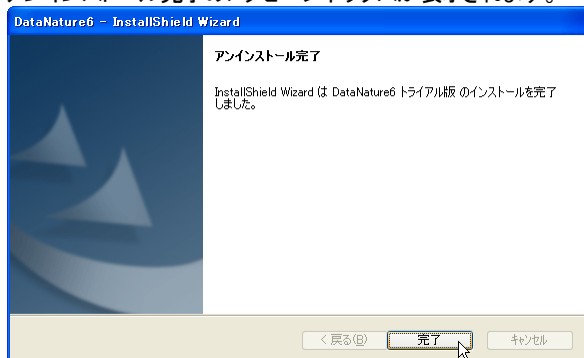
- 1 [スタート] – [設定] – [コントロールパネル]をクリックして、コントロールパネルの[プログラムの追加と削除]を実行します。
▼[プログラムの追加と削除]ダイアログボックスが表示されます。



- 2 [プログラムの追加と削除]画面で、[DataNature6 トライアル版]を選択して[削除]ボタンをクリックします。
▼処理実行のメッセージボックスが表示されます。



- 3 [[はい]をクリックして実行します。
▼アンインストール完了のメッセージボックスが表示されます。



- 4 [完了]ボタンをクリックして、アンインストールを終了します。

DataNature6 トライアル版 セットアップマニュアル

2011年7月 第6版 第1刷発行

Copyright 1996-2011 NJK CORPORATION

発行 株式会社エヌジェーケー

〒153-8641 東京都目黒区中目黒 4-8-2

T E L 03-5722-5766

F A X 03-5722-5767

U R L <http://datanature.njk.co.jp/>

E-mail DataNature@njk.co.jp

無断転載を禁じます。なお、本書の内容を断りなく変更することがあります。